

事務事業名	〈H24新規〉国民文化祭開催事業		所属部局	教育委員会	単位番号	2012-900053				
	□ 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦				
			所属担当	国民文化祭担当	担当者名	齋藤 雄				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	22	生涯学習ネットワークの整備充実	事業区分	01	一般	10	04	06	040	18
施策	35	生涯学習システムの推進		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (24 ~ 25 年度)			法令根拠						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 平成25年度に山梨県で開催される「第28回国民文化祭やまなし2013」に向けて、実行委員会・事業別企画委員会において事業実施計画等検討。平成25年度国民文化祭の準備、運営、実施等に必要な事業をおこなう。平成24年度 国民文化祭開催準備14,938千円県負担5,877千円＋市負担9,061千円) 実行委員会、事業別企画委員会の開催、プレ大会の開催。平成25年度は55,180千円(県負担29,813千円＋市負担25,367千円) 実行委員会、企画委員会の開催 (合唱の祭典・版画展・大正琴の祭典・パイプオルガンフェスティバル・南アルプス山岳フェスティバル)			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 負担金・補助及び交付金 21,515						
				計 21,515						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績 本番開催(合唱の祭典・南アルプス山岳フェスティバル・南アルプスミニチュア版画展・パイプオルガンフェスティバル・大正琴の祭典) 26年度活動予定 平成25年度で事業終了。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 主催事業数 事業 イ 実行委員会開催数 回 ウ 事業別企画委員会開催数 回
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民・山梨県民・日本全国民	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 市の人口 千人 イ 山梨県の人口 千人 ウ 日本全国の人口 千人
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	国民文化祭に出演及び事業参加等により、山梨県・南アルプス市に興味を持つ。南アルプス市の地域文化・伝統文化に触れる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 出演団体数 団体 イ 出演者数 人 ウ 応募者数 人
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	文化活動への参加の機運を高め、地域文化の振興に寄与する。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 文化祭来場者数 人 イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
事業費	内訳	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円		5,877	29,811				
		一般財源	千円		6,089	21,515				
		事業費計(A)	千円	0	11,966	51,326	0	0	0	0
人件費	コスト	正規職員従事人数	人		2	3				
		延べ業務時間	時間		3,840	5,760				
		人件費計(B)	千円	0	17,476	26,214	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	0	29,442	77,540	0	0	0	0
活動指標	ア	事業			3.0	5.0				
		回			1.0	2.0				
		回			9.0	14.0				
対象指標	ア	千人		73.0	73.0					
		千人		873.0	847.0					
		千人		128,000.0	127,799.0					
成果指標	ア	団体		59.0	76.0					
		人		1,850.0	2,920.0					
		人		0.0	330.0					
上位成果指標	ア	人		800.0	8,358.0					

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成25年度に第28回国民文化祭・やまなし2013が開催されることとなり、南アルプス市も主催事業として5事業を主催することとなった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	全国規模の文化活動を発表する場を身近で共有したことにより、市の地域文化の振興が活発になる。事業を通じて来場者や出演者が本市に関心を持つことでリピーターの増加につながる。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市文化協会大正琴部や市合唱連盟などの関係者をはじめ、来場者の市民の方々からも今回の国民文化祭を通じて文化活動への意欲が高まったとの声を多数いただいた。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	次回開催が概ね47年後であり、その時の国や県の方針によって事業形態等が変わり、予測ができないため。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	なし。

事務事業名	＜H24新規＞国民文化祭開催事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 事業を実施することにより、山梨の魅力、南アルプス市の誇るべき自然や伝統・文化行事を県内外の多くの方々楽しんでいただく。また、市民の文化活動の更なる向上が図られ、文化を育む都市づくりに結びつく。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 この度の「第28回国民文化祭・やまなし2013」は県負担金及び市負担金により運営され、また、これまでの国民文化祭も同様であったが、民間やNPO主導で行うことも可能であると考ええる。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input checked="" type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 文化の啓発ということで、将来的にも継続してゆく必要性はあるが、必ずしも官公庁主導で行う必要はないと思われる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 民間やNPO主導で行うなど民間のノウハウを導入することにより成果の向上が期待できる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 現在は県が開催を決定した場合、県下市町村もそれに追随しなければならぬため。 次回開催は概ね47年後であるが、山梨県が開催を決定した場合は、県下市町村も追随し、事業を行う必要があるため。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 イベント開催に関する事業のため、民間のノウハウを取り入れる、民間に委託するなどまだまだ効率化は可能である。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 市民や学生の方々等にボランティアをお願いして行う。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 市民全体を対象とした文化祭であり、市民の文化芸術の向上につながり公平性が高い。また、応募料や参加料を徴収している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	南アルプス市の魅力を発信し、市の地域文化振興を活発にさせるためには有効な事業であるが、官公庁主導では多額の人員費等の税金がかかる。民間のノウハウを生かした事業運営を行ったほうが効率的なので、民間委託や民間主導の方向性で考えるべきである。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					